

アンケートでも ネットでも 社員の不満は明らか!

国労東日本本部は、賃金要求・一時金要求に合わせて、アンケート調査を行い、賃金実態から社員の不満、不安の声を集約し、その声を交渉の中で会社に伝え、改善を求めてきました。

ネットなどを見ると、様々な企業の状況、そこで働く社員の実態などが多く紹介されています。今回は、ネット上で話題の不満投稿の多い「ブラック企業ランキング」について紹介します。

1759社を対象とした不満投稿の多い「ブラック企業ランキング」の第1位は、残念ながらJR東日本となっています。

全社員の声ではなくネガティブ投稿が最も多かったという事で、一概にブラック企業とは言えないとは思いますが、社員の不満が大きいという事が、ネットの中でも明らかになっている事が分かります。750人以上が離職した具体的な不満の内容も出されているので、一部ですが、以下紹介します。

【投稿の多いブラック企業ランキング】(調査対象:1759社)

順位	企業名	投稿数
1位	東日本旅客鉄道	49
2位	日本生命保険	38
3位	三井住友海上火災保険	24

「ダイヤモンドオンライン」より

働き方に関する不満

- 人員が減少し、以前より少ない人数で仕事しなければならず、体力的・精神的にも限界。
- 近年退職者も増えたため、月40～50時間の残業が当たり前になっている。コロナを機に環境が一変し、ホワイトからブラック寄りの企業になっている。

待遇面に関する不満

- 基本給が低く、賞与で調整する傾向にあるが、コロナ禍以降、賞与額が上がらず、不満を持つ人が多くなっている。
- 会社は様々な施策を打ち出しているが、賃金減少、待遇悪化、そして自己啓発活動の強要により、現場の疲労感がすごい。

人事面に関する不満

- 完全な年功序列。「変革」や「モードチェンジ」などと言うが前例踏襲だらけ。変化を嫌う人が多く、やる気のある人にはかなり苦痛。最近では40代以下の離職者が多発している。
- 改善活動はまだまだ白い目で見られるし、管理者も、上に言われたからやっているスタイルの人間が多い。努力が報われる評価体制にしないと、優秀な人間に逃げられる。

働きやすい職場、安心して生活できる条件を作るために

労働組合

に

声を伝えよう!
加入しよう!